

広域図



周辺図



アクセス

- 徳島阿波おどり空港からタクシー・バスで40分
- JR徳島駅からタクシー・バスで15分
- JR蔵本駅から徒歩5分
- バスは「県立中央病院・徳島大学病院前」または「総合メディカルゾーン バス停」で下車

 徳島大学病院
Tokushima University Hospital

卒後臨床研修センター

770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1
TEL. 088-633-9359 / FAX.088-633-9358
HP. <https://www.tokudai-sotsugo.jp/>
E-mail. bsotsugo@tokushima-u.ac.jp



徳島で、やろう

 2025 徳島大学病院
医師臨床研修プログラム

<https://www.tokudai-sotsugo.jp/>



徳島大学病院長

香美 祥二

徳島大学病院は、「先端的で、かつ生きる力をはぐくむ安全な医療を実践するとともに、人間愛に溢れた医療人を育成する」という理念を掲げ社会に貢献しています。人間性豊かな優れた若手医師を育成することが本院の使命であり、大きな喜びです。本院の研修プログラムは、学生、研修医、若手医師の意見を取り入れ進化してきました。現在は、①本院と県内外の協力病院で研修可能なAWAすだちプログラム、②ERから高度な専門診療まで広く学べる総合メディカルゾーン(MZ) (本院と徳島県立中央病院)を軸としたMZ重点研修プログラム、③産婦人科や小児科を集中的に学べる産婦人科及び小児研修プログラムで研修ができます。研修医は、診療科の選択や協力研修病院、地域研修病院を希望に沿ったオーダーメイドローテーションすることができます。将来のキャリアデザインを頭に描き実りある研修をスタートさせてください。本院では、キャリア形成支援センターと密に連携し研修後に選択できる18の基本領域専門研修プログラムに加え、多彩なサブスペシャルティ専門研修プログラムを配置し、専攻医研修にシームレスにつながる体制を構築しています。

初期研修で重要なことは、2年間のプログラムを通じて、自らの未熟さを知り、学び方を学び、しっかりとした臨床の基礎力を身につけることです。同僚と切磋琢磨し、様々な診療科医師、メディカルスタッフと交流することによりチーム医療の一員としての役割や心構えを学んで欲しいと思います。知識や技術の習得はもちろん、患者さんやその家族を労る心、同僚への共感、後輩への思いやり、先輩への感謝の気持ちも大切です。医師としての心の部分も磨いてください。

さて本年度から、COVID-19度も通常感染症としての対応となりましたが、感染力の強さには変わりなく、個人のしっかりとした感染対策、健康管理が求められています。このような状況下、新米の研修医として、色々な戸惑いやつまづきもあるかと思います。研修で困ったことがある時は直ちに相談をお願いします。皆さんが研修の楽しさを実感し医師として成長できるよう、卒後臨床研修センタースタッフ、卒後研修主任が皆さんを暖かく見守り全力でサポートいたします。

卒後臨床研修センターならびに本院職員は、皆さんと共に喜びを感じ、発展していけることを楽しみにしています。徳島大学病院は皆さんの医師としての大きな夢と輝く未来を応援します。

徳島大学病院の基本理念・目標

【理念】

生命の尊重と個人の尊厳の保持を基調とし、先端的で、かつ生きる力をはぐくむ安全な医療を実践するとともに、人間愛に溢れた医療人を育成する

【目標】

1. 人間尊重の全人的医療の実践

生命科学の正しい理解と生命の尊厳に対する深い認識に立脚し、疾患に悩む人の人格を尊重し、全人的医療を安全に実践する

2. 高度先端医療の開発と推進

先端的医学・歯学研究の推進を通じて高度先端医療の開発および実践を安全に進めることにより、人類の健康増進に寄与する

3. 高い倫理観を備えた医療人の育成

すべての医療活動において、常に個人の人格や権利を真摯に考え、尊重し、献身的な思いやりを持った医療人を育成する

4. 地域医療および社会への貢献

社会に開かれた病院として、地域医療機関との密な連携、国内外との人的交流の促進、あらゆる組織との共同研究の推進を通じて社会貢献を行う

臨床研修の理念・基本方針

【理念】

医療人としての人格と倫理性を涵養し、全人的な診療能力を有し、医学・医療の社会的ニーズを認識できる医療人を育成する

【基本方針】

1. 人間尊重の全人的医療の実践

すべての医療活動において、常に個人の人格や権利を尊重し、思いやりのある全人的医療を実践し、プライマリーケアの基本的診療能力(態度、技能、知識)を身につける

2. チーム医療の実践

多職種が連携した実践診療の中で職種間の相互理解を図りチーム医療を実践する

3. 教育機関として次世代のリーダーの育成

主体的に診療に参加する体制のもと専門性の高い医療を経験し、また研究倫理や臨床研究の仕組みを理解する

4. 地域医療および社会への貢献

研修協力病院・協力施設と連携することで医療人としての知見を深め、在宅医療・介護から先進医療までを理解できる医療人を育成する



卒後臨床研修センター長

大藤 純

徳島大学病院卒後臨床研修センターでは、研修医の皆様が充実した臨床研修が受けられるよう、さまざまな活動を展開しております。徳島大学病院の全診療科のご協力に加え、徳島県内および県外の多数の医療機関と連携し、初期研修医の多様なニーズに対応した魅力あふれる研修プログラムを作り上げています。指導体制が大変充実しており、研修医ひとりひとりの声を大切に、それぞれの研修医にマッチした研修スケジュールを作成することで、非常に満足度の高い臨床研修を実現しています。

初期臨床研修で習得すべきことは、プライマリーケアを中心とした基本的な診療能力に加えて、医療人としての人格と倫理観です。これらは、将来どの診療科に進む上でも必須の要件です。初期臨床研修期間は、大学を卒業し、初めて医師として患者さんに接する修練の期間となります。臨床診療で経験したことすべてが勉強となり、日々成長することができます。当然、初期研修医は技術も経験も不足するため、指導医のもとで診療をする立場です。日々ご指導頂く指導医への礼儀や感謝を忘れてはいけません。また、初期研修医による診療を受けて下さる患者さんへの誠意と責任感を常に心に刻み、診療に従事してほしいと思います。

徳島大学病院は、特定機能病院として、世界基準の高度医療を日々実践しています。各領域の第一線で活躍する医師も多く、教育体制が充実しています。高度医療を支える医療リソースは豊富で、将来選択する高度専門医療を早くから体験できます。また、豊富なシミュレーション装置を用いたトレーニングや各領域の指導医によるセミナー・実習も数多く開催されていますので、充実した臨床研修を経験できると思います。

一方で、初期研修で必要とされるcommon diseaseに対する診療経験や地域医療の経験を十分に積むためには、地域中核病院や診療所での研修も欠かせません。当センターの研修プログラムは、高度医療を担う大学だけでは経験できない、実践的地域医療を担う医療機関と連携し、幅広く研修先を選択することも魅力です。さまざまな医療機関で活躍するエキスパートの先生方と診療を共にし、多くの知識と経験を得ることは、将来のキャリア形成にも役立つと思います。

このように当院の研修プログラムは、大学病院と地域の病院が医師育成という目標を共有し、それぞれの立場から研修医の教育を支え、より実践的な研修支援を行うものです。多くの研修医が集い、切磋琢磨しながら、楽しく充実した研修が行えるよう、当センターは全力で皆様の活動をご支援いたします。研修医の皆さんの成長と活躍こそが我々スタッフ一同の誇りです。頑張ってください！

研修医達の成長が私共の誇りです。

副センター長(医科)・
特任講師
門田 宗之特任助教
松本 唯卒後臨床研修
センター長・
教授
大藤 純特任助教
三橋 遼太特任助教
笹 聡一郎

令和7年度 徳島大学病院 基幹型臨床研修プログラム 定員 26名

研修プログラム構成 基本

1年目						2年目	
内科	救急 (*1)	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療 (*2)	選択
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	48週

(*1) 救急:麻酔科4週を救急研修に組み込むことができます。
 (*2) 地域医療:最大12週(選択を含め)まで研修することができます。
 (パターン2:メディカルゾーン重点研修プログラムの地域医療研修は8週以上が必須)

研修プログラムは右記の パターン1~4の4コースより 選択していただけます。	パターン1	AWAすだちプログラム (定員17名)
	パターン2	メディカルゾーン重点研修プログラム (定員5名)
	パターン3	産婦人科研修プログラム (定員2名)
	パターン4	小児研修プログラム (定員2名)

徳島大学病院での研修(地域医療研修を含む)は1年(52週)以上が必須

特徴

- Only Oneの研修“オーダーメイドローテーション”
- 専門医研修や卒前教育とも連携している全国に及ぶ協力病院
- 地域医療研修(徳島県内)のさらなる充実

徳島大学病院

横断的研修:複数の診療科と多職種連携による指導

- 脳卒中(脳卒中センター) ● 超音波(超音波センター)
 - リハビリ(リハビリテーションセンター) ● 感染(感染制御部) (*3)
- (*3) 感染研修は内科外来・感染研修や呼吸器・膠原病内科、血液内科、救急集中治療科、脳卒中センター、総合診療部での研修中に定期的研修があります。

院内における研修に関連するチーム医療

- 患者支援センター ● 感染制御部 ● 安全管理部 ● 栄養サポートチーム(NST)
- 緩和ケアチーム ● 排尿ケアチーム ● 口腔管理センター(口腔ケア)等



徳島大学病院における研修

研修期間は診療科や研修時期等で異なりますが、基本は4週あるいは8週のブロック研修です。

内科(必修)	救急(必修)	小児科(必修)
循環器内科	救急集中治療科	小児科(*3)
呼吸器・膠原病内科	麻酔科(*2)	NICU
消化器内科	外科(必修)	産婦人科(必修)
腎臓内科	心臓血管外科	産婦人科
血液内科	食道・乳腺甲状腺外科	精神科(必修)
内分泌・代謝内科	呼吸器外科	精神神経科(*4)
脳神経内科	消化器・移植外科	
選択		
循環器内科	心臓血管外科	整形外科
呼吸器・膠原病内科	食道・乳腺甲状腺外科	皮膚科
消化器内科	呼吸器外科	形成外科・美容外科
腎臓内科	泌尿器科	脳神経外科
血液内科	消化器・移植外科	麻酔科
内分泌・代謝内科	小児外科・小児内視鏡外科	精神神経科
脳神経内科	眼科	小児科
総合診療部(*1)	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	産婦人科

- (*1) 総合診療部: 一般外来の他、チーム医療や在宅医療、検診等を研修することができます。
- (*2) 麻酔科: 4週の研修期間を救急研修として含むことができます。
- (*3) 小児科: 徳島赤十字ひのみね総合療育センターで児童精神発達障害等を研修することができます。つるぎ町立半田病院で小児の一般外来や予防接種等を研修することができます。
- (*4) 精神神経科: 藍里病院や第一病院で依存症の短期研修ができます。
- (*5) 内科外来・感染(週単位)
 - 内科外来(一般外来、渡航外来を含む)の研修ができます。
 - 感染を主とする症例検討会や抗菌薬カンファレンス、ICTラウンド等に参加します。
 - 院内の様々なチーム医療を経験できます。
 - 院外(徳島県徳島保健所等)での感染研修もあります。

研修ローテーション(例)

年次	研修期間	研修内容
1年目	オリエンテーション	8週
	腎臓内科	4週
2年目	総合診療部	4週
	地域医療	4週
	救急(ER)	20週
	選択	20週
	徳島県徳島保健所	4週
	地域医療	2週
	内科外来・感染	2週
	選択	16週



必修研修の協力病院 (病院名:一部略称)

	内科	救急	外科
徳島 東部 (市内)	徳島県立中央病院	川島病院	徳島県立中央病院
	徳島市民病院	伊月病院	徳島市民病院
	徳島健生病院		徳島健生病院
	博愛記念病院		
東部 (市外)	田岡病院	田岡病院	田岡病院
	徳島県鳴門病院	徳島県鳴門病院	徳島県鳴門病院
	吉野川医療センター	吉野川医療センター	吉野川医療センター
	(国立)とくしま医療センター西病院		
	(国立)とくしま医療センター東病院		(国立)とくしま医療センター東病院
南部	徳島赤十字病院	徳島赤十字病院	徳島赤十字病院
	阿南医療センター	阿南医療センター	阿南医療センター
	徳島県立海部病院		徳島県立海部病院
西部	徳島県立三好病院	徳島県立三好病院	徳島県立三好病院
	つるぎ町立半田病院		つるぎ町立半田病院
香川	高松市立みんなの病院	高松市立みんなの病院	高松市立みんなの病院
	高松赤十字病院	高松赤十字病院	高松赤十字病院
	(国立)四国こどもとおとなの医療センター	(国立)四国こどもとおとなの医療センター	(国立)四国こどもとおとなの医療センター
愛媛	愛媛県立中央病院	HITO病院	愛媛県立中央病院
	四国中央病院		四国中央病院
高知	(国立)高知病院	JA高知病院	(国立)高知病院
	高知医療センター		高知医療センター
	高知赤十字病院		高知赤十字病院
四国外	斗南病院(北海道)	斗南病院(北海道)	斗南病院(北海道)
	釧路孝仁会記念病院(北海道)	釧路孝仁会記念病院(北海道)	釧路孝仁会記念病院(北海道)
		日本医科大学付属病院(東京)	
	枚方公済病院(大阪)	枚方公済病院(大阪)	枚方公済病院(大阪)
	吹田徳洲会病院(大阪)	吹田徳洲会病院(大阪)	吹田徳洲会病院(大阪)
	宝塚市立病院(兵庫)	宝塚市立病院(兵庫)	宝塚市立病院(兵庫)
	日赤和歌山医療センター(和歌山)	日赤和歌山医療センター(和歌山)	日赤和歌山医療センター(和歌山)
		川崎医科大学附属病院(岡山)	
		浦添総合病院(沖縄)	浦添総合病院(沖縄)

徳島大学病院と徳島県内や四国内のみならず全国の協力病院とのコラボレーションが可能なプログラムです。将来の進路やステップアップにつなげていくために、大学病院や協力病院の研修内容・時期を自由に選択できます。厳選された協力病院(研修期間≦1年まで、複数選択可能)は全国に及んでおり、プライマリケアから高度先進医療まで幅広く学ぶことができます。

小児科	産婦人科	精神科
徳島県立中央病院	徳島県立中央病院	徳島県立中央病院
徳島市民病院	徳島市民病院	
		むつみホスピタル
		TAOKAこころの医療センター
		徳島県鳴門病院*
		藍里病院
徳島赤十字病院	徳島赤十字病院	
阿南医療センター	阿南医療センター	
つるぎ町立半田病院	つるぎ町立半田病院	
高松市立みんなの病院	高松市立みんなの病院	
高松赤十字病院	高松赤十字病院	
(国立)四国こどもとおとなの医療センター	(国立)四国こどもとおとなの医療センター	(国立)四国こどもとおとなの医療センター
愛媛県立中央病院	愛媛県立中央病院	愛媛県立中央病院*
	四国中央病院	
(国立)高知病院	JA高知病院	(国立)高知病院
高知医療センター		高知医療センター
高知赤十字病院		高知赤十字病院
斗南病院(北海道)*	斗南病院(北海道)*	斗南病院(北海道)*
枚方公済病院(大阪)		
吹田徳洲会病院(大阪)	吹田徳洲会病院(大阪)	吹田徳洲会病院(大阪)*
宝塚市立病院(兵庫)		
日赤和歌山医療センター(和歌山)	日赤和歌山医療センター(和歌山)	

*:協力病院の連携病院で研修を行います。



選択研修の協力病院 (病院名:一部略称)

選択	
徳島 東部 (市内)	徳島県立中央病院 川島病院
	徳島市民病院 伊月病院
	徳島健生病院 徳島県徳島保健所*
	博愛記念病院
東部 (市外)	田岡病院
	徳島県鳴門病院 阿波病院
	吉野川医療センター
	(国立)とくしま医療センター西病院 (国立)とくしま医療センター東病院
南部	徳島赤十字病院 徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	阿南医療センター
	徳島県立海部病院
西部	徳島県立三好病院
	つるぎ町立半田病院
香川	高松市立みんなの病院 香川県立白鳥病院
	高松赤十字病院
	(国立)四国こどもとおとなの医療センター
愛媛	愛媛県立中央病院 今治第一病院 HITO病院
	四国中央病院 松山赤十字病院
高知	(国立)高知病院 JA高知病院
	高知医療センター
	高知赤十字病院
四国外	札幌東豊病院(北海道) 宝塚市立病院(兵庫)
	釧路孝仁会記念病院(北海道) 日赤和歌山医療センター(和歌山) 国立保健医療科学院(埼玉)*
	日本医科大学付属病院(東京) 川崎医科大学付属病院(岡山)
	聖隷浜松病院(静岡) 福岡市民病院(福岡)
	枚方公済病院(大阪) 浦添総合病院(沖縄)
	吹田徳洲会病院(大阪)

(*) 公衆衛生の研修ができます。
協力病院によっては、研修できる診療科や期間が限定されます。詳細はホームページ(<https://www.tokudai-sotsugo.jp/>)をご覧ください。



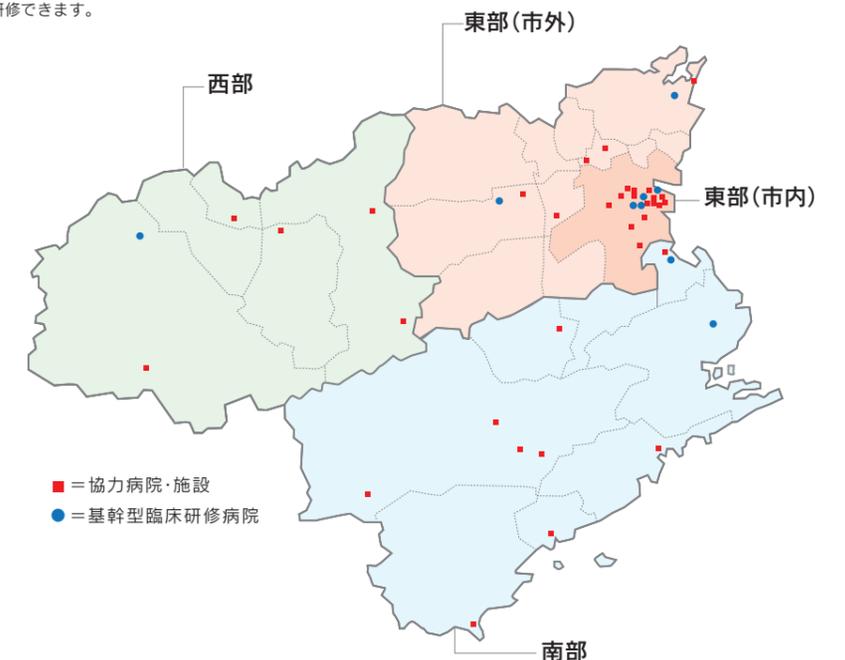
地域医療研修(必修・選択)

- ・徳島県内全域にわたり、地域特異性の研修ができる多種多様の協力病院・施設があります。
- ・研修期間は4週から最大12週まで研修可能です。(メディカルゾーン重点研修プログラムは8週以上が必須)
- ・一般外来や在宅医療、医療・介護・保健・福祉に係わる施設や組織との連携、地域包括ケアシステム等の研修ができます。

協力病院・施設 (病院名・施設名:一部略称)

徳島県 (医療圏)	必修(4週)	選択(週単位)(*1)	
東部 (市内)	<ul style="list-style-type: none"> 伊月病院 田岡病院 水の都記念病院 	<ul style="list-style-type: none"> 伊月病院 亀井病院 近藤内科病院 城南病院 田岡病院 たまき青空病院 東洋病院 水の都記念病院 	<ul style="list-style-type: none"> おおた在宅クリニック かさまつ在宅クリニック 木下ファミリークリニック 田山チャイルドクリニック(*2) 徳島県総合健診センター 徳島県徳島保健所 徳島市医師会(*3)
東部 (市外)	<ul style="list-style-type: none"> 鳴門山上病院 	<ul style="list-style-type: none"> 稲次病院 手束病院 	<ul style="list-style-type: none"> こうのINRクリニック かなめ小児内科クリニック(*2)
南部	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県立海部病院 上那賀病院(*4) 美波病院 	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県立海部病院 上那賀病院(*4) 日野谷診療所 木頭診療所 	<ul style="list-style-type: none"> 木沢診療所 徳島赤十字ひのみね総合療育センター 上勝町診療所 穴喰診療所
西部	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県立三好病院 三野病院 木屋平診療所 つるぎ町立半田病院 	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県立三好病院 三野病院 木屋平診療所 つるぎ町立半田病院 	<ul style="list-style-type: none"> ホウエツ病院 西祖谷山村診療所

メディカルゾーン重点研修プログラムの必修研修は、太文字病院(選択可)限定で8週行います。
 (*1) 病院・施設によって、研修できる期間が異なります。
 (*2) 小児研修プログラムに限定となります。
 (*3) とくしま在宅医療と介護の総合支援センターで月1日あるいは2日研修できます。
 (*4) 日野谷診療所、木頭診療所、木沢診療所等とも連携して研修できます。



パターン
2

メディカルゾーン重点研修プログラム 定員 5名

[プログラム責任者：門田 宗之]

徳島県の医療拠点(総合メディカルゾーン)の中核である、徳島大学病院と徳島県立中央病院を主軸とした新たな一体化研修で、両病院の機能分化を活かすことにより、さらに幅広い豊富な症例を経験できます。また、地域医療研修や選択研修等では、総合メディカルゾーンの南部・西部センター病院群や徳島県内での臨床研修病院との連携を強化し、徳島県の医療全体に対する理解を深めることが可能です。

日本唯一の地理的条件(徳島大学病院と徳島県立中央病院が隣接している)を活かし、両病院間に連絡橋が架けられています。



2019年2月に敷地が一体化された徳島大学病院と徳島県立中央病院
○ = 総合メディカルゾーン バス停

プログラム構成 “オール徳島で医療人を育成します”

メディカルゾーン(MZ)本部の研修

期間: 徳島大学病院(*) + 徳島県立中央病院(≥24週)

(*) 徳島大学病院での研修(地域医療研修:8週~12週を含む):1年(52週)以上

徳島大学病院の研修においては、**融合研修**(※)(≥8週)が必須

(※) **融合研修**とは、徳島大学病院で研修しながら徳島県立中央病院でも研修を行います。

- 融合研修が
 選択できる診療科 ■ 外科(消化器・移植外科、食道・乳腺甲状腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科)
 ■ 泌尿器科 ■ 整形外科 ■ 麻酔科 ■ 病理 ■ 精神神経科



徳島県内における他の協力病院でも研修可能

徳島県	内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択
徳島県	24週	12週	4週	4週	4週	4週	8週	44週
MZ本部	徳島大学病院 - 徳島県立中央病院							徳島大学病院 - 徳島県立中央病院
MZ南部	徳島県立海部病院		徳島県立海部病院				徳島県立海部病院	徳島県立海部病院
MZ西部	徳島県立三好病院	徳島県立三好病院	徳島県立三好病院				徳島県立三好病院	徳島県立三好病院
				つるぎ町立半田病院	つるぎ町立半田病院		つるぎ町立半田病院	つるぎ町立半田病院
研修病院		徳島県鳴門病院 徳島赤十字病院 田岡病院						徳島市民病院 徳島健生病院 徳島県鳴門病院 吉野川医療センター 徳島赤十字病院 阿南医療センター 地域医療協力病院・施設 国立保健医療科学院
	※		※	※	※	※		

* MZ = メディカルゾーン * 徳島大学病院以外の研修については、病院により診療科が限定される場合があります。

徳島県立中央病院における救急研修は、ERから入院までの一貫研修もできます。

※ 内科、外科、小児科、産婦人科、精神科はパターン1(徳島県内)の協力病院での研修が可能です。

総合メディカルゾーン(本部、南部、西部、北部)



地域医療研修	必修(8週)	メディカルゾーン(MZ)南部・西部の3病院に限定 病院や期間を柔軟に選択できます。
	選択	上記3病院の他に、協力病院・施設(8ページ)で研修できます。

研修ローテーション(例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	大学		大学	三好病院	大学	大学	大学	大学	大学	大学	大学
			県中		県中	県中	県中	県中	県中	県中	県中	県中
	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科	超音波	救急ER	精神科	麻酔科	救急ER	救急ER	外科	脳卒中	小児科
2年次	大学	大学	半田病院	大学	海部病院	三好病院	大学	協力施設	県内協力病院			
	県中	県中	県中	県中	県中	県中	県中	県中	選択			
	消化器内科	整形外科	産婦人科	総合診療部*	地域医療	地域医療	病理	地域医療	選択			

大学 = 徳島大学病院、県中 = 徳島県立中央病院

最初の3ヶ月(オリエンテーションを含む)は徳島大学病院で研修し、その後は徳島大学病院・徳島県立中央病院等の研修を適宜選択できます(赤:融合研修)。

* 徳島県立中央病院の総合診療科との合同カンファレンス等があります。

パターン
3

産婦人科研修プログラム

[プログラム責任者：岩佐 武]

定員 **2名**

産婦人科専門医を目指す研修医を対象に、必要と思われる研修が有効的、かつ効率的に行えるプログラムです。1年目は大学病院や協力病院での研修で、主に産婦人科医として最低身につけておきたい他科の知識や手技の習得を行い、2年目は産婦人科に特化し、産婦人科医療の基本的な事柄をバランスよく研修します。また、希望により産婦人科と関連の深い診療科の研修を組み込むことも可能です。選択研修では、産婦人科における各分野の指導医のもとで、専門的なレベルを含めた研修を行うことも可能です。

1年目		2年目					
内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択 (産婦人科、NICU 等)
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	48週
大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	施設 協力病院	大学病院 協力病院 (*1)

(*1) 主に下記の産婦人科協力病院で研修

- 徳島県立中央病院(徳島) ■ 徳島市民病院(徳島) ■ 徳島赤十字病院(徳島) ■ 徳島県鳴門病院(徳島)
- 阿南医療センター(徳島) ■ 吉野川医療センター(徳島) ■ つるぎ町立半田病院(徳島) ■ 徳島県立三好病院(徳島)
- (国立)四国こどもとおとなの医療センター(香川) ■ 高松市立みんなの病院(香川) ■ (国立)高知病院(高知)
- 高知赤十字病院(高知) ■ 四国中央病院(愛媛) ■ 札幌東豊病院(北海道) 等

その他の協力病院・施設については、パターン1(5,6,8ページ)を参照



パターン
4

小児研修プログラム

[プログラム責任者：門田 宗之]

定員 **2名**

小児科や小児外科などの小児の診療に携わりたい研修医が対象です。1年目は成人まで含めた基本的な臨床能力を養います。2年目は小児医療に特化して、感染症などのCommon diseaseから小児救急対応、慢性疾患の管理まで経験します。地域医療研修では、予防接種、乳児健診、新生児管理等地域に根ざした小児医療を主体的に経験することができます。小児医療には小児の特性の理解、幅広い知識と技術の習得が必要で、このプログラム研修により、3年目以後の高度な専門医研修へのスムーズな移行が可能になります。

1年目		2年目					
内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択 (小児科、その他(*1))
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	48週
大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	大学病院 協力病院	施設 協力病院	大学病院 協力病院・施設 (*2)

(*1) NICU、小児外科、小児心臓血管外科、児童精神等

(*2) 主に下記の小児科協力病院・施設で研修

協力病院

- 徳島県立中央病院(徳島) ■ 徳島市民病院(徳島) ■ 徳島赤十字病院(徳島) ■ 徳島県鳴門病院(徳島)
- 吉野川医療センター(徳島) ■ つるぎ町立半田病院(徳島) ■ 高松赤十字病院(香川)
- (国立)四国こどもとおとなの医療センター(香川) ■ 高知赤十字病院(高知) 等

協力施設(徳島)

- かさまつ在宅クリニック ■ 田山チャイルドクリニック ■ かなめ小児内科クリニック
- 徳島赤十字ひのみね総合療育センター

その他の協力病院・施設については、パターン1(5,6,8ページ)を参照



令和7年度 徳島大学病院研修医募集要項

募集定員

- パターン1 (AWAすだちプログラム) —— 17名
- パターン2 (メディカルゾーン重点研修プログラム) —— 5名
- パターン3 (産婦人科研修プログラム) —— 2名
- パターン4 (小児研修プログラム) —— 2名

応募資格

令和7年3月に医師免許を取得している者又は取得見込みの者でかつ医師臨床研修マッチングに参加する者

選考方法

小論文、面接試験(オンライン対応可)等により総合的に判定します。

出願書類等

下記の書類を一括して封筒に入れ、必ず「書留郵便」で送付または持参してください。

- 徳島大学病院臨床研修申込書(指定様式)
- 令和7年度徳島大学病院臨床研修願(指定様式)
- 履歴書(指定様式) *履歴書の学歴は高校以上について記入してください。
- 小論文(指定様式)
- 成績証明書
- 共用試験医学系CBT成績表(本試)の写し
※①、②、③、④の指定様式は徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページからダウンロードしてください。

応募締切

- 第1回 応募締切 令和6年8月7日(水)必着
- 第2回 応募締切 令和6年8月21日(水)必着

選考日

- 第1回 令和6年8月16日(金)
- 第2回 令和6年8月28日(水)

*選考日、集合場所、時間については応募者へメールで連絡します。
*上記選考日について、全て都合が悪い場合は、下記までお問い合わせください。

出願書類提出先・問い合わせ先

〒770-8503 徳島市蔵本町2丁目50番地の1
徳島大学病院 卒後臨床研修センター
TEL: 088-633-9359 / FAX: 088-633-9358
E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp
ホームページ: <https://www.tokudai-sotsugo.jp/>



研修医の処遇

- 身分: 有期雇用職員[医員(研修医)]
- 給与: ●AWAすだちプログラム、産婦人科研修プログラム、小児研修プログラム
基本給 日給9,679円×勤務日数
研修医手当、超過勤務(前年度実績)を含めて、約500万円
※協力病院で雇用される場合は各病院の給与規定に従います
●メディカルゾーン重点プログラム
基本給 日給9,679円×勤務日数
研修医手当、超過勤務(前年度実績)を含めて、約525万円
- 手当: 夜間診療手当15,000円、時間外手当、通勤手当等
- 宿舍: 院内職員宿舍あり
- 勤務時間: 1日7時間45分(午前8時30分～午後17時15分 休憩1時間含む)
- 休日: 毎週土曜、日曜、国民の祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)
- 休暇: 有給休暇21日(採用日に5日、さらに6ヶ月継続勤務後5日、さらに6ヶ月継続勤務後11日)、特別休暇(リフレッシュ休暇)3日
- 保険等: 文部科学省共済組合(短期)、厚生年金保険及び雇用保険に加入
- 医師賠償責任保険: 病院としての加入あり(個人加入は任意)
- 学会出張費支給あり
- 定期健康診断年1回(特殊業務従事者は年2回)
- その他: 医師臨床研修制度に関する法令等に基づき、副業(いわゆるアルバイト)は禁じます

研修環境

卒後臨床研修センターは、常によりよい研修環境で充実した研修の場を提供します。

- 研修医室にはセキュリティーシステムがあり、電子カルテ、PG-EPOC入力のコンピューター、スキャナー、図書、コピー機、シュレッダーなどを常備しています。
- 男女別に更衣室および休憩室を完備しています。
- 研修医それぞれに机と本棚、ロッカー、レターボックスが与えられます。
- 文献検索システム、Up To Date、シミュレーション学習ツールなどが院内・外で使用可能です。
- 多数のシミュレーターを有し、専属のインストラクターが勤務しているスキルラボにて実技実習が行えます。
- 敷地内保育所(NPO法人徳島大学あゆみの森保育園)があります。研修期間中の結婚、妊娠、出産、育児などもサポートします。

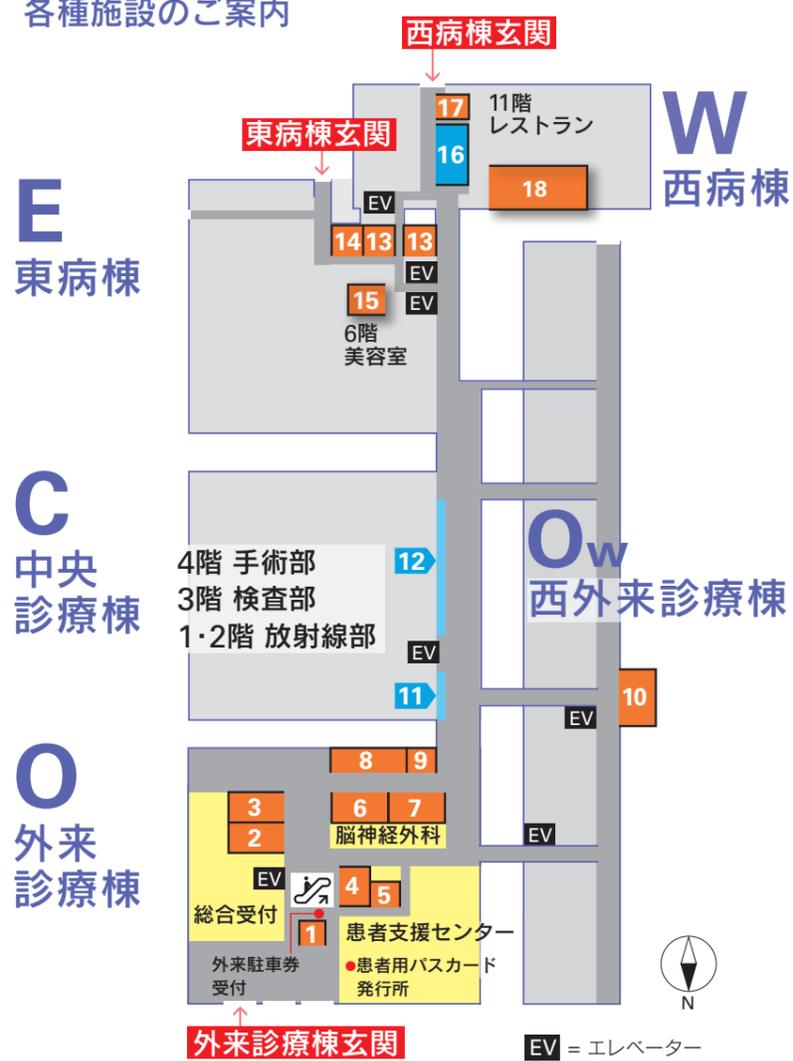
研修医教育講座

- 研修医の自主性を尊重し、全診療科が協力しています。
- 実践に役立つスキルアップセミナーや実技実習があります。
 - 到達目標達成に必要な内容に対応しています。
 - 大学病院以外の研修医も参加可能であり、他病院の研修医との交流の機会にもなります。
 - 外国人講師による医学英会話レッスンを開催しています。





各種施設のご案内



病棟配置図



O 外来診療棟

- 1 総合案内
- 2 ローソン
営業時間: 7:00~20:00 (平日)
7:00~18:00 (土・日曜、祝日)
(無休)
- 3 天吉うどん
営業時間: 9:30~17:00 (平日)
- 4 ATM
阿波銀行・四国銀行
徳島大正銀行
営業時間: 8:45~18:00 (平日)
9:00~18:00 (土曜)
- 5 コインロッカー
- 6 タリーズコーヒー
営業時間: 7:30~17:30 (平日)
- 7 郵便局
営業時間: 9:00~17:00 (平日)
ATM 営業時間: 8:00~18:00 (平日)
9:00~12:30 (土曜)
- 8 自販機コーナー
- 9 テレビカード精算機・販売機

O_w 西外来診療棟

- 10 患者図書室 libro
営業時間: 8:30~18:00 (平日・土曜 / 閉鎖中)

C 中央診療棟

- 11 市民ギャラリー
- 12 ストリートギャラリー

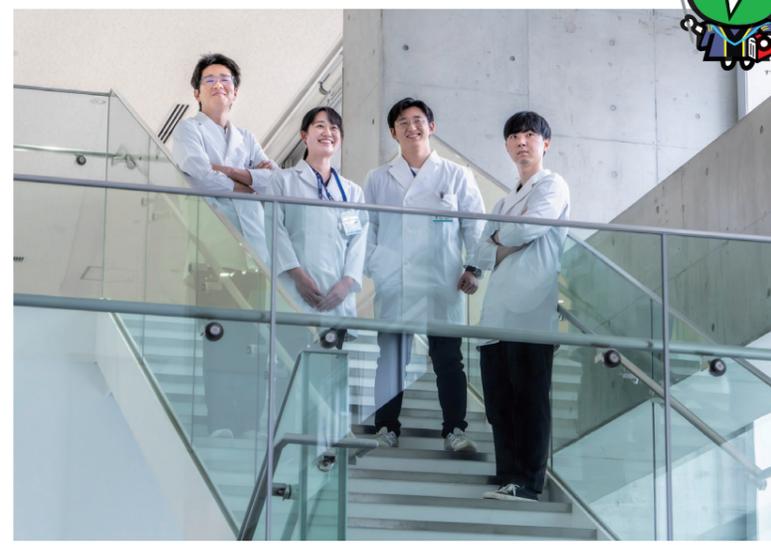
E 東病棟

- 13 売店 bonta
営業時間: 8:00~17:00 (平日)
- 14 果物店 cocomero
営業時間: 8:30~15:00 (平日)
- 15 美容室 LUCE
6階
営業時間: 9:00~17:00 (月・水・金)

W 西病棟

- 16 ホスピタルギャラリー be
- 17 テレビカード精算機・販売機
- 18 レストラン オリーブ キッチン
11階
営業時間: 9:30~16:00 (平日)
[ラストオーダー: 15:30]

各施設の営業時間、定休日等予告なく変更する場合がございます。



主な年間行事 (※2023年度のもの)

4月 研修オリエンテーション



レジナビFairオンライン 徳島県



7月 徳島大学病院 臨床研修プログラム説明会



第1回 徳島県指導医養成講習会



11月 第2回 徳島県指導医養成講習会



12月 次年度研修説明会



医学科学生のためのキャリアデザインセミナーハイブリッド



3月 研修修了式



病院の概要

本院は、内科診療部門と歯科診療部門をもち、病床数は692床で、内科28診療科、歯科10診療科と65中央診療施設等から成っています。その活動を医師、歯科医師、医療技術者、看護職員、事務職員等約2,000人が支えています。

令和5年度の1日平均外来患者数は1,517名、1日平均入院患者数は541名です。

トピックス Topics

スキルスラボ

当院では、スキルスラボにおいて基本的技能から高度医療手技にわたるシミュレータによる修練が可能です。スキルスラボには患者さんを模した人形や、各種検査・治療モデルなどの学習機器が数多く揃えられています。詳しくはセンターHP

<https://www.tokudai-sotsugo.jp/>

(巻末にQRコードあり)まで！



超音波シミュレータ



気管挿管モデル



胸腔穿刺モデル

専門医制度による施設認定一覧

(1)一般社団法人日本専門医機構による認定(基本領域)

徳島大学病院内科専門研修プログラム基幹施設	脳神経外科専門研修徳島大学プログラム基幹施設
徳島大学病院小児科専門研修(専攻区)プログラム基幹施設	徳島大学病院放射線科専門研修プログラム基幹施設
徳島大学医学部皮膚科研修プログラム基幹施設	徳島大学麻酔科専門研修プログラム基幹施設
精神科領域専門医研修プログラム基幹施設	徳島大学病理専門研修プログラム基幹施設
徳島大学外科専門研修プログラム基幹施設	徳島大学病院救急科専門研修プログラム基幹施設
徳島大学整形外科専門研修プログラム基幹施設	徳島・四国・旭川形成外科専門研修プログラム基幹施設
産婦人科領域モデル専門研修プログラム基幹施設	阿波徳島リハビリテーション科(徳島大学病院拠点)専門研修プログラム基幹施設
徳島大学眼科専門研修プログラム基幹施設	徳島大学AWA広域総合診療専門研修プログラム基幹施設
徳島大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラム基幹施設	
徳島大学泌尿器科専門研修プログラム基幹施設	

*詳細につきましては、キャリア形成支援センター医師部門のHPを確認ください。

(2)各学会による施設認定

日本内科学会認定医制度における教育病院	腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
日本高血圧学会専門医認定施設	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本心血管インターベンション治療学会研修施設	日本成人先天性心疾患学会成人先天性心疾患専門医総合修練施設
日本不整脈心電図学会認定不整脈専門医研修施設	IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設
日本動脈硬化化学会専門認定教育施設	植込型補助人工心臓管理施設
日本心臓リハビリテーション学会研修施設	日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度指定研修施設
日本脈管学会認定研修指定施設	耳鼻咽喉科・頭頸部外科におけるロボット支援手術実施施設
左心閉鎖システム実施施設	日本耳科学会耳科手術認可研修施設
経皮的僧帽弁接合不全修復システム実施施設	日本鼻科学会鼻科手術認可研修施設
経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVR)専門施設	日本耳鼻科学会認定耳管ピン手術登録施設認定
日本血液学会認定血液研修施設	日本整形外科学会専門医制度規則第9条の条件を満たす研修施設
日本血液学会認定専門研修認定施設	日本脊椎腫瘍学会クリニカル・フェロー施設
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医制度認定教育施設	日本脊椎腫瘍学会脊椎骨髄外専門医機関研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設	日本脊椎腫瘍学会脊椎骨髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
非血縁者間骨髄採取認定施設	日本皮膚科学会認定専門医研修施設
非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設	日本手外科学会専門医認定研修施設
日本造血・免疫細胞療法学会非血縁者間造血幹細胞移植認定診療科	日本熱傷学会熱傷専門医認定研修施設
日本輸血・細胞療法学会認定医制度に係る指定施設	日本脳卒中学会専門医認定制度による研修教育病院
日本病態栄養学会病態栄養専門医研修認定施設	日本定位・機能神経外科学会技術認定制度による技術認定施設
日本甲状腺学会認定専門医施設	日本脳卒中学会一次脳卒中センター
日本消化器病学会専門医制度審議委員会による認定施設	日本脳卒中学会一次脳卒中センターコア
日本肝臓学会認定施設	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本消化器内視鏡学会専門医制度規則第12章第17条による指導施設	日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医指定研修施設
日本消化器内視鏡学会指導施設	日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医認定施設
日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医制度研修施設	日本緩和医療学会認定研修施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設	日本精神神経学会精神科専門医制度における研修施設
日本消化器がん検診学会認定指導施設	こどものこころ専門医研修施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設	日本小児循環器学会小児循環器専門医修練施設群
日本消化管学会胃腸科指導施設	日本小児神経学会認定研修施設
遺伝性腫瘍研修施設認定	日本小児血液・がん学会小児血液・がん専門医研修施設
日本呼吸器学会認定施設	日本てんかん学会研修施設
日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設	日本糖尿病学会連携教育施設(小児科)
日本感染症学会研修施設	日本内分泌学会産科婦人科認定教育施設
日本リウマチ学会教育施設	日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度規則による周産期専門医(新生児)の暫定認定施設(施設区分:基幹施設)
JCOG参加施設	日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度規則による周産期(母体・胎児)専門医の暫定認定施設(施設区分:基幹研修施設)
日本神経学会専門医制度における教育施設	日本生殖学会生殖医療専門医制度認定研修施設
日本認知症学会教育施設	日本生殖学会生殖医療専門医制度研修連携施設
日本臨床神経生理学学会認定施設	婦人科悪性腫瘍化学療法研究機構登録参加施設
日本腎臓学会認定教育施設	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
日本透析医学会認定施設	日本産婦人科腫瘍学会専門医制度指定研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本がん・生殖医療学会認定がん・生殖医療施設
日本小児外科学会専門医制度規則第2条に基づく認定施設	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関
日本肝胆脾外科学会高度技能医修練施設(A)	日本放射線腫瘍学会認定施設
新鮮臍帯分離移植施設	日本核医学会専門医教育病院
学会連携証明書(腹腔鏡外肝切除術)・(腹腔鏡下脾臓十二指腸切除術)	日本東洋医学会研修施設
日本膵臓学会認定指導施設	日本救急医学会専門医研修施設
日本胆道学会認定指導医制度指導施設	日本集中治療医学会専門医研修施設
日本乳癌学会認定施設	日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設
呼吸器外科専門医制度規則による基幹施設	日本リハビリテーション医学会研修施設
日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度関連施設	日本病理学会研修認定施設A
日本内分泌外科学会専門医制度認定施設	日本臨床細胞学会認定施設
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度認定施設	日本病院総合診療医学会認定施設
日本食道学会食道外科専門医認定施設	日本てんかん学会認定包括的てんかん専門医療施設
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設	日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設	NCD施設
日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療暫定連携施設	
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構規則に規定する基幹施設	